

平成26年度 事業別予算概要

事業名	11100	簡易水道施設建設事業費	予算	会計	9	簡易水道施設建設事業費	総 計 画	政策	3	「すみよき」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市水道ビジョン、高山市水道事業整備5か年計画	市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります ・安全安心な上水道を提供するため、施設の整備を加速するとともに、未給水地域の解消に努めます。
	種別			款	1	簡易水道事業費		分野	5	上・下水道		実施計画事業		
担当課	水道部 上水道課		内線	項	1	簡易水道施設費		基本施策	1	安全で安心な水を安定して供給する	H26実施計画額	134,300 千円		
			2254	目	1	簡易水道施設建設費		施策	3	経営の安定				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	簡易水道利用者全員	どうしたいのか (意図)	・安全で安心な水を安定して供給する	概要	事業の実施 手法(手段)	・簡易水道施設の建設・改良整備を行う
	対象者数	15,612 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	奥飛騨温泉郷簡易水道整備事業 平湯浄水場基幹改良工事 急速ろ過棟築造工 N=1式、機械設備 N=1式 本郷簡易水道整備事業 長倉浄水場基幹改良工事 浄水場築造工 緩速ろ過池 N=2.0池、配水地 V=50.0m ³ 管理棟築造工 RC造 平屋建て 述べ床面積A=23.32m ² 配水地等の機器更新工事 2箇所、配水管布設工事 L=793m、配水管布設工事 L=353m						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
活動指標	管路整備・改良延長	m	目標値	480	950	3,346	698
			実績(見込)	398	1,146	3,346	
成果指標	算出根拠等		達成率(%)	83	121	100	
			給水人口	人	目標値	18,798	18,798
成果指標	算出根拠等	現在給水人口	実績(見込)	15,863	15,612	15,612	
			達成率(%)	84	83	83	
成果指標	算出根拠等	水道施設耐震化率	目標値	100	100	100	100
			実績(見込)	79	88	88	
成果指標	算出根拠等	布設替・布設延長の内、耐震管の割合	達成率(%)	79	88	88	
			目標値				
成果指標	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
成果指標	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
成果指標	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
補足	各種計画に基づいた施設整備を着実に実施している		目標値				
			実績(見込)				
補足			達成率(%)				
			目標値				
補足			実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	平成27年度の簡易水道統合を控え、更に効率的な施設となるよう、水需要の見極めと管理コストの削減につながるような施設等の統廃合を進める必要がある
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	宮簡水(段)の施設工事が今年度完了予定。また、道路改良に伴う布設替や老朽管の布設替により、安全安心な上水道の提供に取り組んでいる	
次年度の 実施方針	○維持・改善	総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進める 奥飛騨温泉郷(中尾)等の施設整備を実施するとともに、老朽管の布設替や老朽化した機械設備を更新する
	○拡大	
	○縮小	
	○廃止検討	
二次 評価	○維持・改善	老朽施設の整備・改修については、長期的視点に立って計画的に実施する必要がある。
	○拡大	
	○縮小	
	○廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	265,536	196,003	325,332	203,155
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	16,739	12,555	20,839	13,013
	受益者 給水人口	(B)	15,863	15,612	15,612	15,612

5 予算編成(Action2)

事業内容	◎安全安心な水を安定して供給するための施設整備を実施 ・浄水施設整備 ・配水施設機器更新 ・配水管等整備	要求の ポイント	・浄水施設整備(中尾、柘尾) ・道路改良等に伴う布設替 ・老朽管布設替	事業 実施の 課題	・財政推計との整合性を図りつつ、施設整備を推進する必要がある ・上水道事業への統合に向けた着実な準備
------	---	-------------	---	-----------------	---

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	165,332	203,155	37,823	150,719	150,719	・積算内容を精査 ・整備計画に基づき、必要性・緊急性の高い施設整備を実施	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	19,500		△ 19,500				
県支出金			0				
地方債			0	120,000	120,000		
その他	145,832	203,155	57,323	30,719	30,719		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21100 簡易水道一般管理事業費	会計	9 簡易水道施設建設事業費	政策	3 「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市水道ビジョン、高山市水道事業整備5か年計画	市長公約 6 市民の生活と生命・財産を守ります ・安全安心な上水道を提供するため、施設の整備を加速するとともに、未給水地域の解消に努めます。
種別		款	2 総務費	分野	5 上・下水道	実施計画事業	水道施設等管理事業、水道施設維持修繕・改修事業	
担当課	水道部 上水道課	項	1 総務管理費	基本施策	1 安全で安心な水を安定して供給する	H26実施計画額	159,000 千円	
	内線 2254	目	1 一般管理費	施策	3 経営の安定			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 簡易水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	・安全で安心な水を安定して供給する	概要	事業の実施手法(手段)	・簡易水道施設の維持管理、修繕を行う ・取水から配水池までの管理は指定管理者が実施し、配水管以降は市が管理する
	対象者数	15,612 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	水道料金現年度分収納率 98.9% 指定管理委託料 77,000千円 施設等修繕 93件 26,455千円							
成果面	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動指標	給水普及率	%	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	96	97	97	
	算出根拠等	現在給水人口/行政区域内人口	達成率(%)	96	97	97		
	成果指標	給水人口	人	目標値	18,798	18,798	18,798	18,798
				実績(見込)	15,863	15,612	15,612	
	算出根拠等	現在給水人口	達成率(%)	84	83	83		
	成果指標	料金徴収率	%	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	99	99	99	
	算出根拠等	徴収額/調停額	達成率(%)	99	99	99		
	活動指標	給水原価	円	目標値	277	277	277	291
				実績(見込)	240	233	233	
算出根拠等	給水事業費用/有収水量	達成率(%)	87	84	84			
補足	平成18年度より取水から配水池までの施設管理を指定管理者制度で実施しており、今年度で8年目となるが、維持管理は順調に推移している。	目標値						
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	安全安心な上水道を安定して供給するためには、安定した料金収入の確保が必要であり、料金の収納率向上を図る必要がある 安全安心な上水道供給のため、施設修繕による延命化を図る
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	料金の収納率向上に向け、給水停止を含めた滞納整理の強化を図っている 漏水調査等の実施により、修繕が必要な箇所を把握し、効率的な施設運営につなげる	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な上水道の供給のため、施設修繕による延命化を図る 水道料金の収納率向上により歳入を確保する
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な施設修繕の実施により、施設の延命化を図る必要がある。 水道使用者の不公平感を招かないためにも、未納対策は徹底して行う必要がある。 水道ビジョンに基づく平成26年度までの上水道事業への段階的統合を進めるため、資産台帳整備や水源・施設の統廃合などの調整を着実に進める必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	171,875	149,040	155,412	157,525
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	10,835	9,547	9,955	10,090
	受益者 給水人口	(B)	15,863	15,612	15,612	15,612

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◎安全安心な水を安定して供給するための施設修繕・維持管理の実施 ・浄水場施設の維持修繕 ・検針、工事当番店、量水器取替、水質検査等委託 ・指定管理者青制度による施設管理 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度による施設管理の実施 ・水道施設の維持管理に要する費用の計上 ・水道料金の賦課・徴収に関する経費の計上 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化施設・設備が増加しているため、修繕による延命化を図り更新費用を最小限に抑える必要がある ・事業実施のための財源である簡易水道使用料の徴収率向上
------	---	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	155,412	157,525	2,113	145,557	145,557	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	155,412	157,525	2,113	145,557	145,557		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31100	地方債元金	予算	会計	9	簡易水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよき」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります ・安全安心な上水道を提供するため、施設の整備を加速するとともに、未給水地域の解消に努めます。
	種別			款	3	公債費		分野	5	上・下水道			
担当課	水道部上水道課		内線	項	1	公債費	基本施策	1	安全で安心な水を安定して供給する		H26実施計画額	千円	
			2254	目	1	元金	施策	3	経営の安定				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	簡易水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	地方債にかかる元金の償還	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	15,612 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	186,502千円の償還							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	180,669	186,502	191,268	203,911
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	11,389	11,946	12,251	13,061
	受益者	給水人口	(B)	15,863	15,612	15,612	15,612

5 予算編成(Action2)

事業内容	簡易水道施設整備に伴い起こした地方債の元金償還	要求のポイント	地方債にかかる元金の償還	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		191,268	203,911	12,643	203,911	203,911	-要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	191,268	203,911	12,643	203,911	203,911		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31100	地方債利子	会計	9	簡易水道事業特別会計	政策	3	「すみよき」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります ・安全安心な上水道を提供するため、施設の整備を加速するとともに、未給水地域の解消に努めます。
	課				3		公債費	5		上・下水道		
担当課	水道部上水道課		予算	1	公債費	基本施策	1	安全で安心な水を安定して供給する	H26実施計画額		千円	
		内線		2	利子		3	経営の安定				
		2254										

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	簡易水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	地方債にかかる利子の償還	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	15,612 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	78,754千円の償還							
成果面	算出根拠等	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
		達成率(%)						
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	80,013	78,754	80,337	76,758
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	5,044	5,044	5,146	4,917
	受益者	給水人口	(B)	15,863	15,612	15,612	15,612

5 予算編成(Action2)

事業内容	簡易水道施設整備に伴い起こした地方債の利子償還	要求のポイント	地方債にかかる利子の償還	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		79,337	76,758	△ 2,579	75,877	75,877	精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	79,337	76,758	△ 2,579	75,877	75,877		